

追悼 名誉会員 豊田 貞次郎君

豊田貞次郎君は、昭和36年11月21日76才の高齢をもつて逝去せられ、11月27日青山斎場において葬儀が執り行われました。その際本会を代表して会長より霊前に弔辞を捧げました。ここに同君の御冥福を祈り、つつしみて哀悼の意を表します。



略 歴

明治 18 年 8 月 7 日	和歌山県西牟婁郡田鍋本町に出生
同 38 年 11 月 28 日	海軍兵学校を卒業
昭和 16 年 4 月 4 日	任海軍大将予備役被仰付
同 16 年 4 月 4 日	任商工大臣
同 16 年 7 月 18 日	任外務大臣兼拓務大臣
同 16 年 12 月 24 日	日本製鉄株式会社取締役社長に就任
同 17 年 12 月 29 日	鉄鋼統制会会長に就任
同 18 年 2 月 20 日	社団法人日本鉄鋼協会名誉会員に推薦せらる
同 20 年 4 月 7 日	任軍需大臣兼運輸通信大臣
同 32 年 12 月 25 日	日本ウジミナス株式会社取締役会長に就任

弔 詞

本会名誉会員豊田貞次郎君の訃報に接し、誠に悲みの極みであります。

君は夙に吾が国鉄鋼業界の権威として活躍せられまして、業界が今日の如き隆昌を来たすに至りましたことは全く君の尽瘁の賜と申すべきであります。また本会に対しましては、名誉会員として多年に亘り格段の支援を惜しまれず、本会発展の基礎を築かれましたことは、会員一同の深く感銘いたしております。

今やわが国鉄鋼界の一段の飛躍を要望せられ、君の指導を待望すること切なるの秋、突如病を得て永眠せられ、幽明境を異にして再び君の温容に接することができなくなりましたことは洵に哀惜に堪えない次第であります。

茲に日本鉄鋼協会を代表し君の遺された幾多の功績に対し深甚の敬意を表し、謹みて御冥福を祈り哀悼の誠を捧げます。

昭和 36 年 11 月 27 日

社団法人 日本鉄鋼協会会長 浅 田 長 平